

10月

千々石町公民館だより

第220号

編集:雲仙市教育委員会生涯学習課千々石町公民館 電話37-2520

令和6年10月15日発行

市民講座 U N Z E N 開催のお知らせ

11/21
木

「ご存じですか?～相続登記の義務化について～」

令和6年4月からスタートした相続登記の義務化によって何が変わったのか、具体的な期限や義務を果たさなかった場合の罰則など、新制度について学びます。

午後2時～3時30分

11/23
土

「雲仙ゆかりの南画家 釧雲泉」

千々石で生まれ、江戸後期、南画の普及に尽くした画家として知られる、釧雲泉の生涯や画業の足跡を辿り、郷土の先人について学びます。

また、文化財公開月間にあわせて、雲仙市が所蔵する釧雲泉の掛け軸等を展示します。

午後2時～3時30分



11/29
金

「新年を寿ぐ干支の折り紙」

新年に願いを込めて、縁起の良い巳年の干支飾りを作ります。頭と指先をよく使って…脳トレにも!

午後1時30分～3時30分



※詳しくは広報うんぜん11月号をごらんください。

メルヘンポッケの会
おはなし会

10月26日(土)
午後2時～
千々石町公民館

「ココロねっこ運動」

ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。

～大人みんなで子どもの心を育てましょう。
「あいさつします。わたしから!」～





国際社会って、どうなってるの？ニュースの内容、よくわからん！

そもそも国として世界で認められるための要素すら知らなかった。政治や経済問題、紛争や戦争の構図をキホンを押さえて解説。

『国際社会のキホンが2時間で全部頭に入る』

馬屋原 吉博/著 (すばる舎刊)

『パインさんのごちゃまぜかんばん』

レオナード・ケスラー/さく、小宮 由/やく
(大日本図書刊)

かんばんやのパインさん、町中の看板をつくりかえたけど…。

新しく作りかえた看板を町中にとりつけたのだけど、さあ、たいへん！

作者自身、「かんばん」が大好きで看板を描く仕事をしていたそう。作者の看板愛にあふれたお話。



New!

一般書

- ・イグアナの花園/上島 菜緒/著
- ・武士はつらいよ/稲葉 稔/著
- ・14歳のためのシェイクスピア/木村 龍之介/著
- ・私の馬/川村 元気/著
- ・二十四節気を愉しむ季節の保存食/山田 奈美/著

chijiwa-library

千々石 図書室 だより 10



New!

児童書

- ・すごいトイレのはなし /佐藤 満春/著
- ・竜が呼んだ娘4/柏葉 幸子/作
- ・ひなたとひかり7 /高杉 六花/作
- ・難民・移民のわたしたち/雨宮 処凛/著
- ・ふたごチャレンジ！8/七都に/作

秋の読書月間のお知らせ

千々石図書室 "ちぢわ方言Bingo"

期間：10月28日～11月25日

本を借りてルールに従いビンゴゲームを行います。2列ビンゴした先着順で雑誌の付録やオリジナル図書バッグ、図書館利用者カード入れなどを差し上げます。

景品がなくなり次第終了します。



*雲仙市図書館利用者カードをお持ちの方は参加いただけます！
千々石図書室のみのイベントです。

ここをつなぐ
明日をつなぐ
家族の真ん中に
家読(うちどく)

家読とは…家族みんなが顔をそろえて読書を通じて家族のきずなや読書習慣を深めていく活動です



千々石図書室 (千々石町公民館内)

所在地：長崎県雲仙市千々石町戊315-6

電話：0957-37-2520

開室時間：10:00～18:00



CHIJIWACHO_KOUMINKAN



雲仙市図書館HP